広報 みさわ

2006年（平成18年）No.625

11月号

■特集　**自主防災**
自分たちの地域は自分たちで守る
……2～3P

■議会活動……6～7P
- 一般質問
- 委員会活動報告
- 議員の横顔　ほか

■出来事通信……8～9P
- 小川原湖ヨット・カヌー体験
- 三沢基地＆三沢市ハーフマラソン
- 第42回クリーン大作戦　ほか

■市長のこよみ……10P
- 仕事があるから暮らしていける

■みさわ情報ねっと……11～15P
- 市民無料相談
- お知らせ、催し、募集
- 保健だより
- 年金・保険Q＆A　ほか

■みさわ施設探訪……16P
- 市立三沢病院（がんの治療）の巻

■ウチの町内自己紹介……16P
- 三川目町内会　～変ぼうするまち、活動するまち～

牛の健康を第一に

市内高野沢で酪農業を営む千葉準一さん。彼が育てる乳用牛「アディダス号」が、乳用牛の改良を競う県の共進会において、２年連続のグランドチャンピオンに選ばれ、さらに長年好成績を収めている自身には、２年連続で農林水産大臣賞が贈られることになりました。市の酪農振興に活躍する千葉さん。今日も優しいまなざしで、愛牛の世話に励んでいます。

広報みさわ
2006・11
No.625
発行　三沢市役所　編集　広報広聴課
〒033-8666　青森県三沢市桜町1-1-38
☎0176-53-5111　FAX52-5655
Eメール　misawa03@net.pref.aomori.jp

JQA-EM4384
三沢市役所本庁舎内

環境に配慮したまちづくりに取り組みます

みさわ施設探訪 ⑧

市立三沢病院（がん治療）の巻

今回のみさわ施設探訪は、少し趣向を変えて、三沢市立三沢病院のがん治療について紹介します。

皆さんは、最近がんの治療が通院で行えるようになったことをご存知ですか。

三沢病院では、平成15年４月から、化学療法科を開設し、抗がん剤治療を通院で行い、平成17年４月からは、放射線治療も開始し、三沢市および周辺地域をはじめとする県内外からの患者さんにも対応しています。

抗がん剤による治療は、腫瘍内科医、がん化学療法看護認定看護師、専任の薬剤師がいて、患者さんが落ち着いた環境で安全に治療が受けられるように心掛けています。

化学療法室

放射線治療は、強い放射線をがん病巣に当てて、手術の出来ない部位を部分的に治す治療です。また、がんによる痛みを取り除き、日常生活の改善にもつながります。

放射線治療室

また、セカンドオピニオン外来も行っています。セカンドオピニオンとは、がんなどの病気の治療法について、最善と考えられる治療法を判断するために、主治医以外の医師の意見を聞くことです。予約制となっていますので診察をご希望の方は、医事課までお問い合わせください。

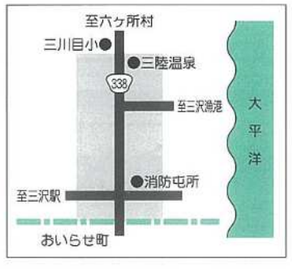
三沢市立三沢病院

■所在地
三沢市中央町４丁目１－10
■診療科
内科・小児科・外科・皮膚科・産婦人科・整形外科・耳鼻咽喉科・眼科・脳神経外科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科・形成外科・歯科口腔外科・化学療法科
■お問合せ先
医事課　☎53－2161（内線116）

ウチの町内自己紹介　その13

三川目町内会

会　　長：豊川健吉
加入世帯数：205世帯
主な区域：三川目1~4丁目



変ぼうするまち、活動するまち

今は昔、東に悠々たる太平洋と松林、そして発展し続ける「三沢漁港」「ミスビードルビーチ」、西に八甲田連峰を遠望できる自然豊かな地を自負しています。俯瞰（ふかん）すれば目ざましい変ぼうを遂げています。転じて人の流れも雲泥の感があります。

そのため、町内活動では「花いっぱい運動」を展開しております。南からの三沢市への入り口でもあるため、当町内としては、通る方々に少しでも和んでもらえたらと思い、色々な花を植えています。おかげ様で、昨年度、市のフラワーガーデンコンテストでは、グランプリに輝くことができました。

また、海岸や松林周辺、町内の「クリーン美化作戦」を実施。それにより、年々不法投棄は減少傾向にあります。根絶のため、更にがんばります。

「老人クラブ」「子ども会」等の諸団体の活躍・協力は言うまでもありません。

散策・レクリェーション・スポーツ等には事欠かない環境の三川目に移り住んでみては・・・。

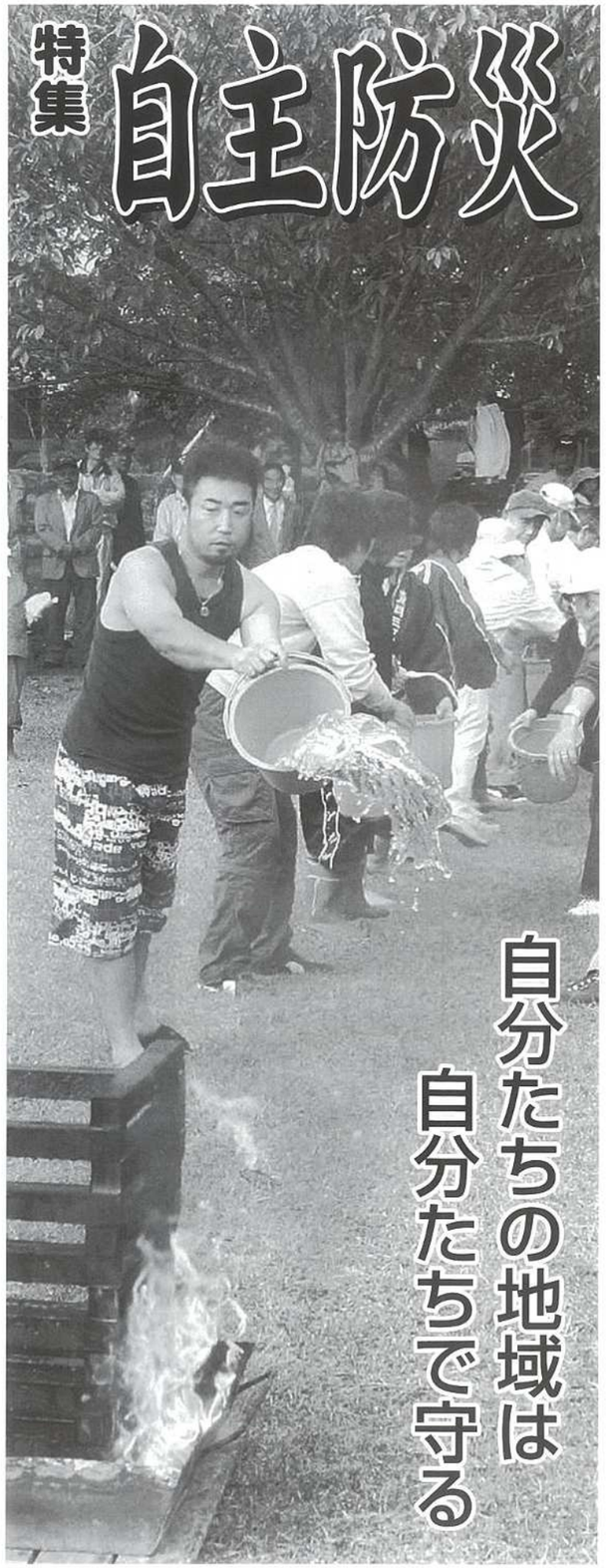
（豊川健吉　記）

町内会に加入しましょう　お申込は最寄の町内会長さんへ。お住まいの町内会がわからない方は、広報広聴課へお問合せください。（☎53－5111　内線214）

人口と世帯数　－９月末現在－　※（　）内は前月との増減比較

■人口 43,685人（△７人）・男 21,529人（△９人）・女 22,156人（＋２人）　■世帯数 18,372世帯（＋24）

特集 自主防災



自分たちの地域は自分たちで守る

日本は世界でも有数の地震大国で、関東大震災をはじめ、過去に多くの地震災害に見舞われてきました。

三沢市でも、昭和43年の十勝沖地震や平成6年の三陸はるか沖地震など、地震により、多くの被害を被った経験をもっていますが、いつ、また、大地震が起きるかわかりません。

私たちは、地震の発生そのものを防ぐことはできませんが、被害を最小限にとどめることは可能です。そのためには、市民一人ひとりが、地震を正しく理解し、そのときに、どれだけ適切な行動がとれるか、そして、隣近所が助け合える住民の自主的な協力体制が必要です。

自分たちの地域は、自分たちで守る。いま、自主防災組織の結成が進められています。

「自主防災組織」とは

大地震が発生すると、火災の同時多発、道路のき裂、水道管の破損等が重なり、防災関係機関の消火活動、救出・救護活動が分散、阻害され、十分な機能を発揮できなくなる可能性があります。

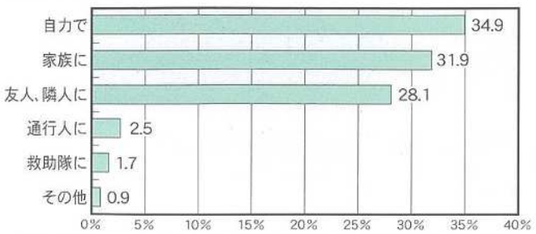
平成7年に発生した阪神・淡路大震災では、生き埋めや建物等に閉じ込められた人のうち、助け出された人の約95%は、自力または家族や隣人によって助け出されたというデータがあります。このことからも、災害発生直後の人命救助や初期消火は地域の方々に負うところが非常に大きいことがわかります。

つまり、何よりも必要なのは、住民の皆さんの自主的な防災活動、すなわち、地域全体で出火防止、初期消火、救出救護、避難等を行うことなのです。

地域にお住まいの高齢者や障害者、そして子どもたちなど災害時要援護者と呼ばれる方々に対して、誰よりも早く救護の手を差し伸べられるのは地域の方々です。

「自分たちの地域は、自分たちで守る」という考えを、地域の方々が共有し、災害発生時はもちろん、日ごろから一緒になって、防災活動に取り組む組織、それが、「自主防災組織」です。

阪神・淡路大震災で生き埋めや閉じ込められた際の救助



（社）日本火災学会：「兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」による

「自主防災組織」の活動内容

自主防災組織は、いざというときに効果的な活動ができるよう、日ごろから防災知識の普及等に努めておく必要があります。また、災害発生時には、被災者の救出・救護などの活動を行うことが期待されています。

班の編成と役割分担（例）

班　名	平常時の役割	非常時の役割
消　火　班	器具点検、防火広報	初期消火活動
救出・救護班	資機材調達・整備	行政機関と連携した救出・救護活動
避難誘導班	避難路（所）・標識点検	避難の呼びかけ、状況確認
情　報　班	広報活動	状況把握、報告活動
物資配分班	個人備蓄の啓発活動	物資配分、物資需要の把握
給食・給水班	器具点検	給食・給水活動
清　掃　班	ごみ処理対策の検討	ごみ処理についての指示
衛　生　班	仮設便所対策検討	防疫対策、し尿処理
安全点検班	災害危険箇所の巡回・点検	二次災害軽減のため危険箇所の広報
防犯・巡回班	警察と連絡体制の検討	防犯巡回活動
応急修繕班	資機材、技術者との連携検討	応急修理の手伝い

自主防災組織の結成規模は、町内会ごとが良いとされています。それは、日常生活上地域の皆さんが、一体性をもてる規模であるということ。そして、お互いが協力して「自分たちの地域を守る」という連帯感が生まれる規模であるということがその理由です。

地域にとって防災とは、それぞれの生命、身体、財産を守るうえで最も基本的な問題です。そしてその活動は、コミュニティ活動の核とも言えるのかもしれません。

市内の自主防災組織は現在7団体。皆さんの地域でも自主防災組織をつくりませんか。

自主防災組織結成に関するお問い合わせは、消防本部予防課（☎54－4279）へ。

防災訓練

三沢市では、市地域防災計画に基づき、毎年地域住民と防災関係機関・団体の参加のもとに防災訓練を実施して、防災体制の強化や防災意識の高揚を図っています。今年は10月1日、中央公園を主会場に約3千名の皆さんが参加し、三沢市周辺で、震度6強の揺れを感じる地震が発生したとの想定で行われました。

消防のつどい

消防団員とその家族が集まり、10月15日、総合体育館において三沢市消防のつどいが行われました。

この日は、消防団員として勤続30年を迎えた方々に対し、三沢市長から表彰が。また日ごろ団員を支える家族や職場に対しては、感謝状がそれぞれ授与されました。なお、市長表彰を受けた方は次のとおりです。

★消防団員勤続30年表彰（敬称略）

高橋晴夫・五日市義徳（第3分団）、根市正廣・田島富雄（第6分団）、大野哲博・戸舘實（第10分団）、新堂政登（第11分団）、馬場一政・馬場健一（第12分団）、木村秀喜（第13分団）、沼田年幸（第14分団）

秋の火災予防運動

全国統一防火標語

「消さないで あなたの心の 注意の火」

市内では、10月23日（月）から29日（日）までの1週間「青森県秋の火災予防運動」に合わせ、幼年消防クラブ・婦人防火クラブ員による広報活動や、消防署員の指導による一般企業を対象とした総合消防活動訓練、防火教室、小川原湖クイーンによる一日消防長など、様々な行事が行われました。

▶10月23日に行われた消防協力者に対する感謝状授与式の受賞者左から阿部智江さん、阿部やす子さん、久保田哲也さん

▶10月24日、中央分署で行われた消防車両の写生会、中央保育所の年長組18名が画用紙一杯に絵を描きました。

三沢市総合振興計画策定市民委員会委員募集

政策調整課（内線531）

市では、将来のビジョンを描きながら、その実現に向けた行政運営の指針となる三沢市総合振興計画の策定作業を進めていますが、これについて共に考える市民委員会の委員を募集します。

●応募資格　市内在住の20歳以上の方で、市の附属機関等の委員でない方

●応募方法　応募用紙に必要事項を記入のうえ、11月20日(月)までに、政策調整課へEメール、郵送、FAXもしくは持参してください。（応募用紙は、市役所ロビーほか、市のホームページに掲載）

FAX　52―5656

Eメール　misawa04@net.pref.aomori.jp

市立病院だより

管理課（☎53―2161　内線111）

10月から当病院へ、新しい医師が赴任しました。内科常勤嘱託医師の佐々木聡医師です。青森市出身で、弘前大学医学部を卒業しています。

なお、前任の内科医長工藤敏啓医師は、弘前大学医学部附属病院へ転出しました。

今回赴任しました医師も、地域住民の医療のために、一生懸命頑張りたいとのことですので、前任者同様よろしくお願いします。

佐々木 聡 医師

姉妹都市友好親善使節団
東ウェナッチ訪問記

75年前の10月5日、二人の勇敢な青年が東ウェナッチの丘に胴体着陸。太平洋無着陸横断飛行が達成された瞬間です。そして75年後の同じ日、船見亮悦市議会議員を団長とする私たち7名の姉妹都市友好親善使節団が三沢を出発しました。

飛行機に揺られること9時間。若干の疲れを抱えて目的地の東ウェナッチに到着すると、四方をカスケード山脈で覆われた大地が、そのスケールの大きさで私たちを圧倒。そして、東ウェナッチのたくさんの方々からの大きな拍手に、長旅の疲れは一気に吹き飛びました。

それから私たち親善団は、早速東ウェナッチ市役所での歓迎レセプションに出席。レーシー東ウェナッチ市長から心温まる歓迎の言葉を頂くなど歓待を受けました。交流会のあと外に出て、ふと空を見上げると青空の中に一点、一目でビードル号と分かる朱色の復元機体が我々を歓迎するかのように悠然と上空を飛行していました。

友好親善使節団の今回の訪問の目的の一つは「翼と車輪の祭」というフェスティバルへの参加。会場までは一見怖そうなバイカーが運転するハーレーダビッドソンに乗り、パレードしながら向かいました。会場にはピカピカに磨かれたクラシックカーが100台以上、バイクも100台近く展示され、中には映画に登場しそうな年代物の車もありました。私は、アメリカは使い捨ての国、日本に比べエコロジーに関しては遅れているというイメージがありましたが、ここの人々の生活からはそのようなものはみじんも感じられず、むしろ古きを重んじ「もったいないの精神」をもった人々ばかりで、非常に感銘を受けました。

さて、今回の滞在で私たちはいたるところで多くの方々に身に余る歓待を受けました。その方々は、みなボランティアでお世話してくれ、またフェスティバル運営や、街角にある日本庭園の手入れ・管理もまたボランティアによるものだそうです。この積極的なボランティア精神は子どものころからの学校教育で培われたものであり、この精神が様々な形で行われている地域貢献の源になっています。三沢市に住む伸び盛りの子どもたちも多文化に触れ、大いにカルチャーショックを受けながら、国際感覚を養い、自分の財産といえる経験をたくさん積んでほしいと思います。

（使節団員　石橋信教　記）

ミスビードル号復元機の前で（パングボーン記念空港）
左から、山本親男団員、羽賀玲子団員、石橋信教団員、船見亮悦団長、鈴木正豊団員、山本由香利団員、澤口正義団員

広告

習熟度別　完全個別学習
「わかる、できる」の責任指導
学研CAIスクール
三沢中央教室　小1～中3
TEL：53－8558　中央町1-8-27 花工房2階
受付時間/15:30～20:30
☆無料体験学習受付中☆

広告

慶弔盛花・花束・アレンジ・鉢花
花工房（はなこうぼう）
本店
三沢市中央町1-8-27
TEL51－1617
営業時間 AM10:00～PM7:00
マックスバリュ大町店
三沢市大町2-12-2
TEL52－2279
AM9:00～PM8:00

納税作品コンクール入賞者発表

市と市納税貯蓄組合連合会では、租税教育の一環として、市内の小・中学生を対象に、毎年、納税作品コンクールを実施していますが、今年も多数の応募の中から、次の方々が入選しましたので紹介します。

なお、応募された作品は、11月13日から17日までの間、市役所一階ロビーに展示しますので、どうぞご覧ください。

『小学生の部』　習字

【1年生】
金賞　ふくだ　まさひろ（三沢小）
銀賞　なみおか　せいや（淋代小）
銅賞　おなや　みつる（木崎野小）
佳作　かげやま　かな（木崎野小）

【2年生】
金賞　たかはし　さやか（三川目小）
銀賞　小西　さやな（岡三沢小）
銅賞　たばた　しゅん（古間木小）
佳作　いしづか　なつみ（木崎野小）

【3年生】
金賞　菊地　美香（三沢小）
銀賞　女屋　寛（木崎野小）
銅賞　中村　祐喜（おおぞら小）
佳作　伊東　あゆみ（上久保小）

【4年生】
金賞　佐々木　里菜（上久保小）
銀賞　寺田　つぐ実（三川目小）
銅賞　小比類巻　里菜（淋代小）
佳作　山田　菜央（三沢小）

【5年生】
金賞　尾形　沙綾（岡三沢小）
銀賞　吉田　舞子（三沢小）
銅賞　田畑　佑（古間木小）
佳作　女屋　淳（木崎野小）

【6年生】
金賞　小比類巻　初音（三沢小）
銀賞　三木　祐澄（岡三沢小）
銅賞　山谷　千尋（三沢小）
佳作　松林　遥夏（古間木小）

『中学生の部』　習字
金賞　藤田　ひかる（第五中・三年）
銀賞　大山　らりあ（第二中・二年）
銅賞　山白　麻衣子（第一中・一年）
佳作　工藤　早稀（第一中・二年）
佳作　小笠原　未佐子（第一中・三年）

『中学生の部』　作文
金賞　高田　知尋（第一中・三年）
銀賞　森田　浩平（第一中・二年）
銅賞　飴田　亮太（堀口中・一年）
佳作　芋田　紘樹（第五中・二年）

年末調整説明会

十和田税務署

今年も年末調整の時期を迎え、次の日程により説明会を開催します。

関係書類・用紙は給与等の支払者に直接郵送しますので、郵送された書類をお持ちになり、会場においでください。

●日時・会場
◎11月15日(水)　14時～
三沢市公会堂大ホール
※三沢市会場以外での開催は、税務署までお問合せください。

★問合せ先：
十和田税務署法人課税第一部門
（☎23－3997）

国民保護計画（素案）に関する意見募集

総務課（内線209・252）

市では、「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置の法律」に基づき、「三沢市国民保護計画」を作成します。

計画作成にあたり、市民の皆さんの考えを反映するため、計画（素案）を公表し、計画に対するご意見を募集します。なお、いただいたご意見の概要は、後日、市の考え方とともに公表する予定です。

●計画（素案）の公表について
・市役所本館2階　総務部総務課
・市役所別館1階　情報公開コーナー
※上記の公表場所は、土・日・祝日を除く8時30分から17時まで
・市ホームページ

●意見募集期間
11月1日(水)～30日(木)

●意見の提出について
意見を提出できる方は、市内在住・在勤・在学の方及び市内に事業所等を有する方となっております。

提出方法等は総務課までお問い合わせください。

広告

ケイクリニック
内科　小児科
月火水木金土
AM 8:30 ~ 12:30　●●●●●●
PM 2:30 ~ 6:30　●●＼●●＼
0176-53-6000
おいらせ町マエダストアーとなり
www.kayclinic.com
ケータイ予約
禁煙治療

議会活動

三沢市議会事務局　☎53－5500

一般質問

平成18年第３回定例会の中から要旨を掲載しました。

野坂篤司 議員

Q　三沢市の当初予算について、今後、どの程度の予算規模を考え、どう政策を進めるのか？

A　全国の類似団体を基に三沢市の財政規模を算出すると約160億円となる。この数字を一つの目安にしながら、財政規模の抑制を図っていかなければならないものと考えている。苦しい財政環境が続くものと予測しているが、行政ニーズに即した、効果的な予算編成を行い、市勢発展に不可欠な事業の推進を図っていきたい。

堀光雄 議員

Q　地方交付税の減額について県内市町村と比べて大幅な減額率となっているが、要因と今後の影響は？

A　要因については、基準財政需要額の算定に用いる単位費用等の減、及び合併した市町村に合併算定替の制度が適用されたこと等によるものと考えている。現在、第３次三沢市行政改革大綱及び集中改革プランによる行財政改革に取り組んでいるが、市勢発展に不可欠な事業予算の確保を図るとともに、単年度に事業が集中しないような事業年度の設定や、事業量の調整により進めていきたい。

小比類巻正規 議員

Q　農業用廃ビニール処理について、リサイクル方式に転換したと聞いているが、行政の支援策は？

A　安定した焼却処理が危ぐされる状況を踏まえ、協議会ではコストがかかるリサイクルによる回収方式に転換せざるをえなかったという事情があり、その過重な負担は考慮しなければならないことと受け止めている。今後、近隣市町村の状況なども踏まえながら、具体的な支援対策を検討する。

春日洋子 議員

Q　現在の野外無線は室内では聞き取りにくいことから、個別受信機の設置を考えるべきと思うが？

A　防災行政用広報無線放送施設については、スピーカーの調整、増設、移設等により、良好な放送に努めるが、自治体としては先進的なケーブルテレビによる防災広報も行っており、音声による個別受信機よりも、映像により、多くの情報を伝達することが可能なマックテレビの活用を図りたい。

山本弥一 議員

Q　小川原湖を望む高台から八甲田山系に沈む夕日を見ることができる観光スポットを設置すべきと思うが？

A　現在、小川原湖周辺の夕日がみえるスポットとして、湖水浴場、やすらぎ荘隣地の展望台、市民の森温泉浴場などがある。今後、小川原湖の夕日はもとより、仏沼も含めた、『みどころスポット』としての立て看板を設置し、恵まれた観光資源を最大限に活用した観光振興に、より一層努めたい。

工藤内記 議員

Q　障害者自立支援法の10月本格実施に伴い、他自治体の例にならい利用者の負担を軽減する考えはないか？

A　当市では以前から「コミュニケーション支援事業」いわゆる手話通訳者の派遣については、無料で実施してきており、10月以降も現行通り継続して参りたい。なお、それ以外の軽減策については、国の軽減策の適切な利用を勧めたい。

山田清彦 議員

Q　三沢市に在住する民間アメリカ人の犯罪実態は？

A　民間アメリカ人など、市内在住の外国人の犯罪については、三沢警察署の所管であるため、当市としてはその実態について把握していない。三沢警察署に問い合わせたところ、特に民間アメリカ人の犯罪という区分けはしていないとのことで、三沢警察署管内の外国人犯罪の実態については、平成17年の検挙件数は８名で、ここ数年、横ばいの状況であり、犯罪の内訳については、窃盗犯・入国管理法違反が主なものとなっているとのことである。

小比類巻雅彦 議員

Q　来年１月任期満了に伴う三沢市長選挙が予定されているが、鈴木市長はこの選挙に立候補し、市民の負託に応えるべきだと思うが、その意思があるのか？

A　より多くの市民の皆様の声に耳を傾け、市民の皆様のご意向を踏まえたうえで、できるだけ早い時期に、意思表示をしていかなければならないと考えており、もうしばらく時間を頂きたい。

議員表彰

第３回定例会の席上、堤議長から感謝決議及び表彰状の伝達が行われ、また鈴木市長からは記念品が贈られました。

一般表彰　市議会議員10年以上
舩見亮悦 議員

感謝決議　市議会議員20年以上
山本弥一 議員

委員会活動報告

基地対策特別委員会中間報告

（委員長　森三郎）

平成18年６月19日、委員会を開催し、三沢基地周辺対策要望について協議しました。新規要望１件、継続要望11件、計12件を18年度の要望項目とし、防衛庁、防衛施設庁、仙台防衛施設局及び県選出国会議員へ要望を行いました。防衛庁では木村防衛庁副長官に直接要望書を手渡し、在日米軍再編に伴う新たな交付金については、三沢市を交付対象団体とされるよう要請しました。

平成18年９月６日、委員会を開催し、相次ぐ三沢基地米軍人等の事件・事故の説明を受け、委員会として、米軍及び国に対し、早急に抗議・要請を行いました。基地内外を問わず事件・事故が繰り返されることのないよう強く抗議・要請しました。

米軍に対し厳しく抗議！

幹線道路促進特別委員会中間報告

（委員長　小比類巻正規）

当委員会は、組織してまもなく開催された委員会において、国、県及び関係機関に対し積極的に要望行動を行うとの活動方針を決定しました。このことから、７月25日、８月１、２日、青森県及び国土交通省に対し、

１、道路特定財源の確保について

２、一般国道45号上北道路の整備促進について

３、国道３３８号の拡幅整備及び県道天ヶ森三沢線の架橋新設について

の３件を要望しました。県・国とも、非常に重要な事業であると認識している。財政は厳しい状況にあるが、早期完成に向け努力したいという回答でありました。今後とも、当委員会としては幹線道路の整備促進に向け、積極的な活動を展開します。

県に地域の実情を伝える！

国への要望

９月定例会では、議員提出議案により１件の意見書が可決され、下記の意見書を国へ提出しました。

○三沢市における道路整備に関する意見書

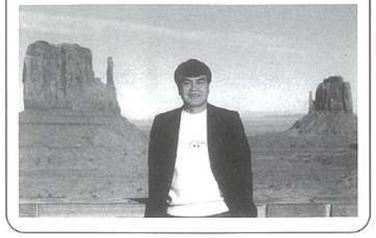
一般国道45号上北道路（三沢－天間林間）の早期完成及び国道338号の拡幅等、地方の道路事情を踏まえた整備を促進するため、政府においては道路事業予算の確保を図りつつ、道路整備における受益者負担の趣旨に照らし、道路特定財源制度を堅持されるよう要望いたします。

議員の横顔⑦

「この道を行く」

山本弥一 議員

議会の末席を汚して早や20年、市民にとれだけお役に立てたか思う時、いささか心もとがない。人生は演劇である。監督、演出を一人で兼ね、幕あいなしの劇である。その大演劇の主役は己自身である。家にあっては父親、会社では社長。そして旅行もあり選挙もある。その時、その場をいかに心理の筋書に合いするように演出しているか。振り返って見ると、ある時には迷い苦しみ、ある時には喜びの涙を流してきた。いずれにしても悲劇喜劇を演じてきた。"世の中には出演者と観察者がいる。観客席だけにいる人は孤独にならないように時には演者になることを期待する。"この台詞は映画で聞いた気が…。人生は無限の道であるが「この道に悔いはない」



県内10市の議員研修会開催！

相撲人生を熱く語る
尾車親方

青森県市議会議長会の主催による議員研修会が10月２日、十和田市で開催されました。この研修は10市の議員を対象に年１回開催されるもので、今年は(財)日本相撲協会巡業部委員の尾車浩一氏（元大関琴風）を講師に迎え、「七転び八起き・私の相撲人生」というテーマで講演がありました。当日参加した当市の議員13名を含む約270名の議員は、講師の貴重な経験談に熱心に耳を傾けていました。

3年目の挑戦！

８月19日（土）、三沢まつり中日に行われた「手踊りパレード」に、三沢市議会議員９名と議会事務局職員７名が、昨年に引き続き３度目の参加をいたしました。

３年目ということもあり、三沢市議会グループの手踊りは、三沢市ナンバー１との声も！（これって下位から？）

沿道の観客からは、「笑顔がないよー！」とか「ヘタクソー！」とか、とても温かい激励の声が…。

皆さんからの熱い声援に応えるため、来年こそは舞いに磨きをかける決心をした議員と職員でした。

浴衣もそろえ、後は踊りだけ…。

議会を見学してみませんか？

12月定例会の日程予定

12月４日（月）　開会
７日（木）　一般質問
８日（金）　一般質問
14日（木）　閉会

“市民の声”

９月定例会を傍聴した方に感想を聞いてみました。

- 質問と答えが初めから決まっているので、原稿がない再質問の方が面白かった。
- 熱意は伝わったので良かった。
- 同じ内容の質問があるので、その辺の整理をした方が良いのではないかと思った。
- もうちょっと、ここも聞いて欲しいというところもある。傍聴席からも発言したい。（笑）

ご協力者は「手をつなぐ育成会」の皆さん
左から浄法寺啓子さん、中村貞子さん
山本ツルさん、小倉淳子さん

９月定例会の傍聴者数は**66**名でした。

いつも三沢市議会の活動にご協力いただき、大変ありがとうございます。

出来事通信

ーできごとつうしんー

親子で息を合わせてカヌーこぎ

小川原湖ヨット・カヌー体験

いろいろな体験を通じて、父と子のきずなを深めようと、10月１日、小中学生とその父親が参加して、小川原湖ヨット・カヌー体験が行われました。

カヌー体験では、初めにパドル（水をかく道具）の使い方などの基本的な操作の説明を聞いたあと、いざ船出。親子で息を合わせ、湖にこぎ出しました。

またこの日は、ヨットにも乗船。帆にいっぱいの風をはらんで進むヨットに、みんな大喜びでした。

▲こちらの家族は親子３人で参加
パドルさばきにも慣れたよう

◀ヨットに乗り込み、さあ出発！
一人ずつかじ取りにも挑戦しました

基地内を疾走、健脚を競う

米軍三沢基地&三沢市ハーフマラソン

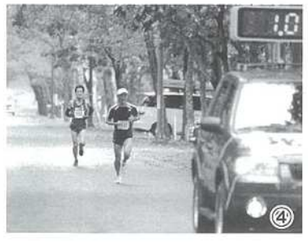
米軍三沢基地が主催し、三沢市が共催するハーフマラソン大会が、10月８日、市民の森を発着点に、米軍基地内を１周する21.0975kmのコースで開催されました。

大会には、基地内の米国人や県内外のマラソン愛好家ら、総勢305名の選手が参加。性別・年代別による６部門で健脚を競いました。

①

②

③



④

①３０５名の選手が一斉にスタート
②市民の森温泉浴場付近を通過する選手たち
③小川原湖ゲート付近の給水地点
④ゴールを目指し湖畔を走るトップグループ

漏電点検で安全な生活を

高齢者の家庭まわり

９月30日、三沢電気工事業組合の青年部会員15名が、市内の一人暮らし高齢者宅約30件を訪問し、電気設備の無料点検・修理を行いました。

毎年敬老の日に合わせて行われているこの奉仕活動は、高齢者の安全な一人暮らしを支えるために12年前から始められたもの。会員たちにより、ブレーカーやタコ足配線などの点検や破損部分・漏電部分の修理などが行われ、漏電などに対する不安を解消していました。

入念に分電盤の漏電をチェック

活字は想像力を働かせる

読書推進講演会

「活字と同じく写真も考えるきっかけになりますヨ」と石戸氏

活字離れが進んでいるといわれる子どもたちに、文章を読むこと書くことの大切さ、楽しさを知ってもらおうと、10月９日、市立図書館で読書推進講演会が開かれました。

この日は、小学５・６年の児童と中学１年生ら80名が参加。毎日小学生新聞編集長の石戸成知さんが「活字はともだち」と題し講演を行いました。

講演のなかで石戸さんは、「人間が歴史を持つことができたのは文字のおかげ」、「活字は映像を見るよりも想像力を働かせることができる」など、活字の面白さを語っていました。

チャーター便でハワイへ

三沢市民の翼

出発式であいさつする竹林団長（期成会会長）

三沢空港利用促進期成会の企画による「三沢市民の翼」が、10月10日から６日間の日程で、ハワイに向け飛び立ちました。

三沢空港利用者拡大を目的に隔年で行われている「市民の翼」は今回が８回目。特に今回は、６年ぶりにチャーター便が就航し、乗換えなしでハワイへ行けるとあって２０２名もの皆さんが参加。見送りの家族らに手を振り、笑顔で旅立って行きました。

大作戦は大成功

第42回クリーン大作戦

毎年、４月と10月の第３日曜日に、市内全域で一斉に行われているクリーン大作戦。三沢市連合町内会の主唱により、昭和58年から始められ、今ではすっかり市民に定着しています。

10月15日に行われた今回は、天候にも恵まれ、朝早くから沢山の市民が参加。道路や公園のごみ拾いや草取りに汗を流しました。

今回の大作戦で、市清掃センターに運び込まれたごみの総重量は約11トン。皆さんの協力で、街がすっかりきれいになりました。

◀道路わきの空地もキレイにごみひろいをしました（清水町地区）

▶子どもたちも参加して、いつも遊ぶ公園の清掃（こがね公園）

◀県道沿いの歩道を掃除。町内会の皆さんと一緒に三沢商バスケット部も頑張りました（春日台地区）

右：側溝のふたを全部はずして泥上げ（花園町地区）
左：道路の雑草もキレイに刈り取りました（下久保地区）

仕事があるから暮らしていける
～地元産業を発展させよう～

先日、出張先のホテルの朝食会場で、私より上の世代とみられるご婦人が、運ばれてきた朝食を前にしっかりと手を合わせ、「いただきます」と、声には出しませんでしたが念じておられる様子でした。その姿を見て、「ああ、美しい心を持った人だな…」と、朝からすがすがしいような、うれしい気持ちになりました。食事のときに唱える「いただきます」は、単なる食べはじめの号令ではありません。生き物の命を食べさせてもらうことに対するお礼と、それらを採り、育て、料理してくれた人に対する、感謝を念じる行為です。しかし昨今はお客様意識が高じたのか「高い金を払って食べるのに感謝する必要があるか」と言う考えも聞かれるところであり、残念なことです。人間は「他者により生かされている」ことを自覚し、感謝の心を持つことが大切です。お子さんのいるご家庭では、きちんと「いただきます」「ごちそうさま」と言うよう、教えておられることと思いますが、市内の小中学校におきましても、食への感謝の心をこれからも十分に教えていただきたいと、あらためて思いました。「肉」として皿に乗っている牛や豚、鶏も、生きていたときは人間にも劣らぬ愛情で、わが子をいつくしみ親にすがっていたのです。食べ物を無駄にしない、他者を思いやり命を大切にする人になっていただきたいと、心から願っております。

さて安倍内閣になって、これからの日本はどうなるかといったところですが、市町村においては、引き続き「合併」へ向かうよう国や県に促されそうです。この市町村合併、国の説明では「高度な能力の職員を確保でき行政サービスが向上」「行政経費節約で、より高い水準の行政サービスが可能」などと、合併で良いことばかり起こるかのようなことが書いてありますが、役所

でも合併が進むのは、もともと自治体の財政が厳しいところに、国が地方交付税の大幅カットをぶつけ、「合併しなければ生き残れない状況」を作りだし、市町村を合併へと追い込んでいるからです。政令指定都市や中核市を目指している大都市は別として、中小の市町村では「今よりよくなるから」ではなく「合併しないでつぶされるよりはマシ」といった面があるという意味で、住民自治を損なう、実に嘆かわしいことだと考えております。

一方、バブル崩壊以後、「空白の10年」と言われる不況期は終わり、景気回復が続いているとされていますが、「実感がない」とも言われております。大都市においては景気が回復していることは事実らしく、求人も増えているようですが、こと本県における求人倍率はいまだに全国で最も低く、地元で働きたい若者にとっては、誠に困った状況が続いております。人間はよほどの大金を持っていない限り、何らかの仕事をして収入を得なければ、生きて、また家族を養っていけません。収入を得るためには自分で農漁業や商業などを営むか、あるいは雇われて給料をもらうか、ということになるわけですが、こう求人が少なくては、自営業をやれなければ、求人の多い他の地域へ移動するほかありません。本年5月にご協力いただいた事業所アンケートでは「三沢は他に比べて仕事が多く、ありがたい」という声もいただいておりますが、もとより仕事そして雇用を増やすことは、当市における非常に重要な課題の一つであると考えております。そして、そのための手段として、市外から企業を誘致することや、既存の企業（産業）の拡大・高度化および起業（新たに事業所などを立ち上げること）を支援するという方策があり、これまでも取り組んで参りましたが、今後、より重要となるのが「起業」であると考えています。特に、ものを生み出す産業を住民自らが興して発展させ、稼いでいくという、古典的とも言えますがこれが結局、長い目で見て最も住民の幸せにつながる形ではないかと思います。地元産業の発展のため、より一層起業を支援し、そして支え合って、若者の働ける場を増やすためにも、皆さんとともに考え努力して参りたいと思います。

雪と氷の季節が近づいております。この冬も安全運転に心がけ、無事故で乗り切りましょう。

三沢市長　**鈴木　重令**

みさわ情報ねっと
市役所　☎53－5111

市民無料相談
問：問合せ先　場：開催場所

●法律相談（市主催）　28日（火）13時～16時
問：広報広聴課（内214）
場：市民相談室
※当日8時15分から市役所ロビーにて受付先着10名以内

●税務相談　9日（木）10時～15時30分
問：広報広聴課（内214）
場：市民相談室

●人権・行政相談　13日（月）10時～15時
問：広報広聴課（内214）
場：市民相談室

●なんでもあなたの住民相談　20日（月）10時～15時
問：広報広聴課（内214）
場：市民相談室

●男女共同参画相談　24日（金）10時～16時
問：広報広聴課（内214）
場：市民相談室

●年金相談　15日（水）10時～14時
問：国保年金課（内246）
場：市役所別館4階第一研修室

●法律相談（社会福祉協議会主催）　14日（火）13時～16時
問・場：社会福祉協議会（☎52－3270）
※要電話予約・先着6名

●人権・困り事相談　毎週木9時30分～15時
問：人権・困り事相談所（☎52－7083）
場：ふれあいの館

●教育相談　毎週月～金8時15分～16時
問：国際交流教育センター内教育相談室（☎53－6060）

●育児・子育て支援相談　毎週月～金9時～16時30分
問：三沢地域子育て支援センター（☎53－1176）

●子育て支援相談　毎週月～金9時～16時30分
問：みさわファミリーサポートセンター（☎50－1518）

●消費生活相談　毎週月～金9時～16時
問：県消費生活センター八戸相談室（☎0178－27－3381）

●警察安全相談　随時電話相談可
問：三沢警察署総務課（☎53－3145　内217）

●犯罪被害者支援相談　毎週月～金9時～16時30分
問：青森地方検察庁被害者ホットライン（☎017－722－1234）

お知らせ

11月の市税納付窓口
夜間・休日でも納付できます

☆**夜間納付窓口**☆
●**とき**　11月2・9・16・30日
毎週木曜日17時15分～20時

☆**閉庁日納付窓口**☆
●**とき**　11月11日㈯・12日㈰
8時15分～17時15分

※場所は、いずれも税務課窓口。来庁の際は、本館と別館の間の入口をご利用ください。

▼**問合せ**　税務課（内線249）

児童虐待防止推進月間
皆さんの実行が子どもを守る

虐待は、子どもに対する重大な権利侵害です。

皆さんの周りに「虐待を受けたと思われる子ども」がいたらすぐに児童相談所や福祉事務所に連絡（通告）してください。

連絡者が特定されないように秘密は守られます。

▼**問合せ**　家庭福祉課児童係（☎51－8772）

市内私立幼稚園
19年度入園願書配布・受付

●**対　象**　3～5歳児
●**願書配布**　11月1日㈬から
●**願書受付**　11月15日㈬から
▼**問合せ**　各幼稚園
三沢カトリック幼稚園（☎53－2312）
三沢第一幼稚園（☎53－6747）
いちい幼稚園（☎53－7941）
http://www3.ocn.ne.jp/~ichii-yo/
松園幼稚園（☎51－1888）

インフルエンザ予防接種
感染予防のために

●**対象者**
①昭和16年10月31日以前に生まれた方
②60歳以上65歳未満の重度の内部機能障害を有する方

●**期　間**　11月1日㈬～12月20日㈬

●**実施場所**　委託医療機関

●**費　用**　1，000円
（生活保護世帯は無料）

※対象者には10月下旬に個別に通知をしていますが、転入等により通知が届いていない方はご連絡ください。

▼**問合せ**　健康ふれあい課（☎57－0707）

鶏ニューカッスル病
愛がん鶏飼養者の皆様へ

鶏ニューカッスル病は、死亡率の高い鳥類の病気ですが、伝染力が強く治療法が無いため、高病原性鳥インフルエンザと同様、発生すると、周辺で鶏を飼っている方々にも、じん大な被害を及ぼすことから、法定伝染病に指定されています。

しかしこの病気は、ニューカッスル病ワクチンを投与することにより、確実に発生を防止することができます。

そこで市では、愛がん鶏等を飼養されている方を訪問し、無償でワクチンを投与しますので、希望する方は、左記までご連絡ください。

●**申込締切**　11月17日㈮
※投与は、後日指定した期日に、巡回して行います。

▼**申込み・問合せ**　農政水産課畜産係（内線307）

品目横断的経営安定対策
米、大豆等生産者に

「農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律」の成立により、これまで全ての農業者を一律的に対象として、品目ごとの価格に着目して行ってきた対策が見直され、平成19年産からは、担い手に対象を絞り、その経営全体の安定を図る施策（品目横断的経営安定対策）に転換されることになりました。

●**交付金の種類**
生産条件不利補正交付金
・対象品目　麦、大豆
収入減少影響緩和交付金
・対象品目　米、麦、大豆

●**対象者**
・認定農業者で、原則として、田畑面積4ヘクタール以上の方
・特定農業団体（または準ずる組織）で、原則として、田畑面積20ヘクタール以上の方

●**申込受付**
平成19年4月1日から、米・大豆対象農業者の申込受付を各地の農政事務所で行います。

▼**問合せ**　**農政水産課（内線268）または青森農政事務所地域第二課［八戸庁舎］**（☎0178－29－2113）

先人記念館
臨時休館日のお知らせ

12月企画展示の展示替え作業のため、左記の期間は休館日となります。

●**期間**　11月27日(月)～30日(木)
▼**問合せ**　先人記念館（☎59－3009）

市民の森温泉浴場
改修工事のお知らせ

次の日程で改修工事を行いますので、この期間は温泉浴場を休館いたします。

●**期　間**　11月20日(月)～30日(木)
※営業再開日は、12月1日(金)となります。
▼**問合せ**　市民の森管理課（☎59－3388）

◇催　し

こども民俗芸能大会
どうぞお越しください

県内のこども民俗芸能団体が一堂に集まり、日ごろの伝承活動の成果を発表します。

●**と　き**　12月3日(日)　12時30分から
●**ところ**　公会堂大ホール
●**入場料**　無料
●**出演団体**　**こども団体**　塩釜神楽、宮田獅子舞、津軽三味線・金木さなぶり荒馬踊り、八幡崎獅子踊り、稲荷丸祭囃子、えんぶり（鳥屋部えんぶり組）
大人団体（特別出演）　岡三沢神楽
▼**問合せ**　生涯学習課文化係（内線369）

市民文化祭
開催します

☆展示部門☆
●**と　き**　11月10日(金)～12日(日)
●**ところ**　公会堂
●**種　目**　菊花・きのこ・美術・華道・文芸他
☆舞台部門☆
●**と　き**　11月3日(金)～26日(日)
●**ところ**　公会堂
●**種　目**　邦楽・ダンス・バレエ・ミュージック・舞踊・ジャズ・合唱他
◆入場無料
▼**問合せ**　中央公民館（☎53－8711）

高齢者・夢の花舞台
お待ちしております

三沢市高齢者学習・日舞クラブが、発足20周年を記念して開催する発表会です。

●**と　き**　11月30日(木)　開場11時・開演11時30分
●**ところ**　公会堂大ホール
▼**問合せ**　大村（☎57－1454）

法務局なんでも相談所
相談無料・秘密厳守

登記、土地の境界、相続、遺言、近所とのトラブル、セクハラ、子どものいじめや虐待など

人権・困りごと相談
相談無料・秘密厳守

●**と　き**　12月7日(木)　10時～15時
●**ところ**　ふれあいの館
▼**問合せ**　広報広聴課（内線214）

ほっとハート in 上十三
ノーマライゼーション推進事業

精神障害者と地域の方が共に語り交流しながら、精神障害者が地域の中で生き生きと生活できるまちづくりをめざします。

●**と　き**　11月15日(水)　11時～14時30分
●**ところ**　公会堂
●**内　容**　ふれあいトーク
【第一部】ふれあい交流（太極拳サークル等）
【第二部】ふれあい地域生活の実現に向けて」
※入場は無料、作品展示サロンひだまりの開設もあります。
▼**問合せ**　上十三保健所　保健予防課　精神保健福祉担当（☎23－4261）

航空科学館
イベントのお知らせ

☆サイエンスショー☆
・電気をつくろう
●**と　き**　11月1日(水)～30日(木)
平日　①11時　②12時30分
土日　①12時30分　②15時30分
☆ワークショップ☆
・お部屋の癒し系ゆらゆらモビールをつくろう！
●**と　き**　11月1日(水)～30日(木)
毎日　①11時　②14時30分
▼**問合せ**　県立三沢航空科学館（☎50－7777）

◇募　集

県営桜町団地
入居者を募集します

●**場　所**　桜町3丁目地内（市立図書館近く）
●**募集戸数**　1戸（2DK・4階）
●**募集期間**　11月1日～15日（土日祝日除く）
●**入居予定日**　12月1日(金)
●**選考方法**　入居資格を審査のうえ応募者多数の場合は公開抽選により決定します。
●**入居資格（概要）**
①住宅に困窮している方
②同居または同居しようとする親族（内縁及び婚約関係含む）があること　※単身入居不可
③政令で規定の収入以下の方
④家賃は、18，900円～31，400円
⑤駐車場使用料は、1ヶ月1台　2，600円
●**公開抽選**　11月20日(月)　桜町団地内集会室
▼**申込み・問合せ**　建築住宅課（内線260）

新むつ小川原開発基本計画
環境影響評価準備書に意見を

●**意見募集期間**　10月27日(金)～12月11日(月)（必着）
●**準備書縦覧場所**　県のむつ小川原開発のホームページや市役所及び市立図書館等でご覧ください。
●**意見提出方法**　郵送、FAX、Eメールで、県エネルギー総合対策局へご提出ください。
▼**問合せ**　青森県エネルギー総合対策局（☎017－734－9740）
http://www.pref.aomori.lg.jp/jurishoh.html

三沢基地ツアー
参加者を募集します

航空自衛隊三沢基地が、基地周辺の方々に、基地への理解を深めて頂くため、開催します。

●**と　き**　11月26日(日)
●**ところ**　航空自衛隊三沢基地
●**対　象**　三沢市及び周辺市町村の方
●**内　容**　航空機等や基地内の見学及び体験喫食
●**募集人員**　150名
●**応募要領**　往復はがきに、住所・応募者全員の氏名（フリガナ）・年齢・職業・電話番号を明記のうえ、〒033－8604　三沢市後久保125－7　航空自衛隊三沢基地渉外室広報班あてに郵送。
●**応募締切**　11月15日(水)必着
▼**問合せ**　第3航空団渉外室（☎53－4121内線3313）

アイスホッケー&フィギュア
教室を開催します

☆アイスホッケー教室☆
●**と　き**
・初級クラス
11月23・24・25・26日
12月1・2・5・8日
（土・日・祝日は、9時30分～17時15分）
・中上級クラス
11月21・23・25・26・27日
12月2・4・12日
（土・日・祝日は、10時30分～11時15分　平日は、16時30分～17時15分）
●**申込受付**　11月1日(水)　9時
●**定　員**　各クラス30名
☆フィギュアスケート教室☆
・第1回　11月23・25・26・28・30日
・第2回　12月2・3・7・9・10日
ヨチヨチクラス（土・日・祝日は、13時～13時45分　平日は、15時～15時45分）
初心者クラス（土・日・祝日は、14時～14時45分　平日は、16時～16時45分）
中上級者クラス（土・日・祝日は、15時～15時45分　平日は、17時～17時45分）
●**申込受付**　11月2日(木)　9時～
第1回　11月20日(月)　9時～
第2回　11月20日(月)　9時～
●**定　員**　各クラス20名
☆**共　通**☆
●**ところ**　三沢アイスアリーナ
●**参加料**　無料（貸しスケートぐつ代300円は個人負担）
●**対象者**　小学生以上
●**準備するもの**　手袋・帽子・防寒具
▼**申込み・問合せ**　三沢アイスアリーナ（☎57－2100）

折り紙飛行機大会
参加者を募集します

太平洋無着陸横断飛行記念の大会で滞空時間を競います。

●**と　き**　12月16日(土)　9時～12時
●**ところ**　総合体育館
●**競　技**
・幼児の部
・親子ペアの部
・小学生の部（3年生以下）
・投げ上げの部
・小学生の部
①小学生以上の部
②中学生以上の部
●**参加料**　無料（参加賞あり）
●**申込締切**　12月4日(月)（期日厳守）
▼**申込み・問合せ**　三沢市模型飛行機協会事務局　三沢市立第一小学校（☎54－2009）

車いすフォークダンス
インストラクターの養成講習会

車いす利用者と健常者のペアでのフォークダンスの方法を学び、インストラクターの資格を取得できます。

●**と　き**　11月26日(日)　10時～16時
●**ところ**　十和田市南公民館
●**対　象**　どなたでも
●**費　用**　教材費等として3，000円
●**募集人員**　30名（定員になり次第締め切ります）
●**申込方法**　11月15日までに、はがき又はFAXで
▼**申込み・問合せ**　NPO法人車椅子レクダンス普及会十和田支部長　竹浦陽子（☎・FAX22－9226）

ウエスタンラインダンス
サークルメンバー募集

一緒に音楽を体で楽しみ、普段の運動不足とストレスを解消しませんか？老若男女、誰でも楽しめるダンスです。

●**と　き**　11月10日(金)　19時～
※月に2～3回の開催を予定
●**ところ**　国際交流教育センター　プレイルーム
●**サークル維持費**　月額1，500円
▼**申込み・問合せ**　出町尚美（☎090－2942－7030　Eメールアドレス naomi1968_10_06@yahoo.co.jp）

のぞみケアセンター
［ケアプラン作成・訪問看護・訪問介護（ヘルパー）・家政婦を派遣します］
病院の付き添い・家事のサービスなどあなたののぞみを
叶えます…　いつでも・なんでもご相談ください
代表取締役　吉田　あや子
〒033－0041 三沢市大町二丁目13番45号　TEL 0176－50－1888（50－2370）

創業102年『安心と信頼』　葬儀全般・仏壇・神仏具・生花・花環・盛籠
株式会社 萬誠堂
三沢市中央町3－2－25
24時間受付　☎53-2787　FAX53-3378
「ハートふる倶楽部」会員募集中！
通夜・葬儀・法要
セイホール★三沢
三沢市松原町2-31-217（アンデス電気向かい）
☎51-2011
手芸材料、結納セット、ブーケ、リボン
七夕・X'マス用品、四季装飾、団体徽章
提灯、ダルマ、花器、輸入雑貨
フラワーデザイン Olive（オリーヴ）
三沢市中央町2－4－55（北村駐車場隣）
☎52-3787

平成18年度自衛官募集のご案内

募集種目	応募資格		受付期間	試験期日	試験場所
自衛隊生徒	男	中卒（見込含）17歳未満	11月1日～平成19年1月9日	平成19年1月13日(土)	三沢市商工会館
2等陸・海・空士追加採用試験	男	18歳以上27歳未満	～12月1日	12月10日(日)	青森・八戸駐屯地
			～平成19年1月12日	平成19年1月21日(日)	青森・八戸駐屯地・大湊基地
			～平成19年2月9日	平成19年2月18日(日)	青森・八戸駐屯地
			～平成19年2月23日	平成19年3月4日(日)	青森・八戸駐屯地

＊追加採用試験は、定員になり次第終了いたします。
★問合せ先：自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 （☎・FAX53-1346 e-mail：plomisawa@carrot.ocn.ne.jp）
〒033-0037 三沢市松園町三丁目6-16 中野プラザビル2F（ユニバース隣）

事業系一般廃棄物の出し方

①事業系一般廃棄物は、自己処理が原則です！

最近、ごみ集積場所に事業系一般廃棄物が出されていることがあります。事業者の方は、地域のごみ集積場所に事業所からの廃棄物を出すことはできません。ごみを出すと不適正排出となり、不法投棄につながる場合があります。不法投棄は犯罪です。ごみ出しのルールをきちんと守るようにしましょう。

②事業系一般廃棄物とは！

会社や工場、飲食店、事務所、宿泊施設、病院、商店など、すべての事業活動に伴って発生した廃棄物のうち、産業廃棄物以外を事業系一般廃棄物といいます。

商店と住まいが一緒になっている場合

商店…事業系一般廃棄物になりますので、適正に処理してください。
住まい…生活系一般廃棄物は、ごみ集積場所へ出してください。

③事業系一般廃棄物の搬入方法！

事業者自身が清掃センターに直接搬入するか、もしくは、三沢市一般廃棄物処理業許可業者に依頼してください。

（有）加澤商店	53－9262
（有）ループ	50－7888
（有）武川商店	59－3367
育栄管財（株）	53－6678
（有）三和クリーンサービス	52－3989
（株）大久	54－3838
寺下運輸倉庫（株）	53－5050

★問合せ先：ごみゼロ推進課（☎59－3331）

市民課からのお知らせ

平成18年10月2日から住民票・印鑑証明書の発行には偽造（改ざん）防止用紙を使用し、公印は朱肉印から電子公印に変わりました。広報みさわ9月号において、**外国人の方の印鑑証明書は**朱肉印のまま変更しない旨記載しましたが、**電子公印を使用することになりましたので**、お知らせします。

★問合せ先：市民課（内線235）

－指名手配被疑者の検挙にご協力を－

平成18年9月末現在、全国の警察から指名手配されている被疑者は、約2,200人に上っております。

これらの被疑者は、殺人、強盗等の凶悪事件、暴行、傷害等の粗暴事件、窃盗事件、詐欺、横領等の知能犯事件などに関して手配されており、再び犯行を繰り返すおそれがあるので、早期に検挙しなければなりません。

警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定して、11月中に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととし、これら被疑者の早期検挙に取り組んでいるところです。

この指名手配被疑者の発見に向けた各種捜査活動には、市民のみなさんのご協力がぜひとも必要です。

指名手配被疑者によく似た人を見かけたといった情報等どんなささいなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いします。

★通報先：三沢警察署（☎53－3145）

－年末資金の申込・相談受付中－

国民生活金融公庫八戸支店では、次のとおり年末資金の取扱いを行っております。お早めのご相談を。

●新規開業、第二創業等をお考えの方へ 【新規開業ローン】

	運転資金	設備資金
ご融資額	7,200万円以内（但し、運転資金は4,800万円以内）	
ご返済期間	5年以内	15年以内
基準利率	年2.3%～（10月12日現在）	

（注）このほかにも、お使いみちによって、ご利用いただける特別貸付制度があります。

●ほとんどの業種の方へ 【国の事業ローン】

	運転資金	設備資金
ご融資額	4,800万円以内	
ご返済期間	5年以内	10年以内
基準利率	年2.3%～（10月12日現在）	

（注）上記のほか、経済対策に伴う特別貸付制度（セーフティネット貸付）があります。

●教育資金を検討されている方へ 【国の教育ローン】

ご利用いただける方	高校・短大・大学・専門学校等へ入学・在学される方の保護者で、世帯の年間収入が990万円（事業所得者については770万円）以内の方
ご融資額	生徒・学生お一人につき200万円以内
ご返済期間	10年以内
利率	年2.45%（10月12日現在）
お使いみち	入学時・在学中に必要な費用

★問合せ先：国民生活金融公庫八戸支店
（☎0178-22-6274・FAX0178-22-6559）
（ホームページアドレス http://www.kokukin.go.jp/）

給食メニューにチャレンジ

11月16日（木）のメニュー　福岡県【筑前煮】

筑前煮は、「がめ煮」ともいって、福岡県の郷土料理です。

この料理は、1592年太閤秀吉が、筑前（今の福岡）にやって来たとき、兵士たちが入江にいるスッポンをつかまえて、野菜といっしょに煮込み「亀煮」と呼んでいたことに由来します。これが、「がめ煮」つまり筑前煮の始まりで、後に、スッポンではなく鶏肉に代わったそうです。

4人分の材料と作り方

鶏肉……120g
なまあげ……120g
さといも……160g
にんじん……40g
ごぼう……40g
こんにゃく……120g
れんこん……40g
結び昆布……4個
生しいたけ……2枚
サラダ油……小さじ1
しょうゆ……大さじ2
砂糖……大さじ1
清酒……小さじ1
塩……少々

①鶏肉は一口大のスライス、ごぼう、にんじん、れんこん、生しいたけは乱切りにする。
②なまあげは油抜きし、一口大に切り、こんにゃくは熱湯をかけ、一口大に切る。里いもは冷凍品を使用する。
③なべに、①の材料を入れていため、②の材料、結び昆布、水を加えて煮る。煮立ってきたらアクをとる。
④材料が半煮えになったら調味し、味を調える。

★問合せ先：学校給食センター（☎53－6630）

連載 お答えします！

年金・保険Q&A

－国民年金－

Q 納付した国民年金保険料は社会保険料控除の対象になりますか？

A 国民年金保険料は納付額全額が社会保険料控除の対象になり税金が軽減されます。「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は、11月上旬に社会保険庁から送付されますので申告の際まで大切に保管してください。

★詳しくは、八戸社会保険事務所
（☎0178－43－7369）へ。
社会保険庁のホームページもご覧ください。
http://www.sia.go.jp/

－介護保険－

Q 介護保険の申請後、認定されるまでの間に介護サービスが必要になったとき、サービスは利用できますか。

A 認定の結果は、原則として申請から30日以内に通知されることになっています。認定される前に介護サービスが必要になったときは、認定されたものとして介護サービス計画を作成し、サービスを利用することができます。（特例サービス費といいます。）その場合の費用は、いったん全額を利用者負担として支払い、認定の結果が出た後に、領収書を添えて支給申請をすれば、利用者負担の1割を除く9割が払い戻されます。

★詳しくは、介護福祉課
（☎51－8773）へ。

ワンポイント消防

住宅用火災警報器について（シリーズ5）

住宅用火災警報器は火災以外の煙でも作動する！

災害情報テレホンガイド 0180－991－330

11月の保健だより

問合せ先　健康ふれあい課〈保健相談センター〉（☎57-0707）

✚休日救急診療✚

11月3日	こおり耳鼻科クリニック	53－3387
5日	田辺医院	57－0777
12日	米田内科小児科医院	53－8233
19日	鳴海外科医院	53－3056
23日	さんあい眼科クリニック	53－8721
26日	まつぞのクリニック	52－5050
12月3日	得居泌尿器科医院	50－1333

※17時以降の夜間救急診療は当番制ではありません。事前に連絡してください。

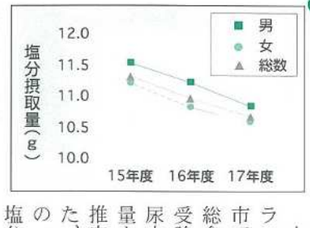
健康診査・保健相談

	内容・対象	月日	受付時間	場所
母子	4ヶ月児健康診査 ＊希望の保護者は歯科健診を受けることができます。	11月14日(火)	12：45～13：15	保健相談センター
母子	6・7ヶ月児健康相談	11月14日(火)	9：30～10：00	
母子	9・10ヶ月児健康相談	11月7日(火)	9：30～10：00	
母子	＊6・7ヶ月、9・10ヶ月児健康相談日には、思春期ふれあい体験学習が併催されます。ご理解とご協力をお願いします。			
母子	1歳6ヶ月児健康診査（平成17年3月生まれの幼児）	11月15日(水)	12：45～13：15	
母子	2歳児歯科健康診査（平成16年6月生まれの幼児）	11月7日(火)	12：45～13：15	
母子	3歳児健康診査（平成15年4月生まれの幼児）	11月16日(木)	12：45～13：15	
母子	BCG接種（6ヶ月未満の乳児）	11月9日(木)	13：00～13：30	
母子	▼母子健康手帳・バスタオル等を持参してください。1歳6ヶ月児・2歳児・3歳児健康診査では診査票等を、BCG接種では予診票等を忘れずに。			
母子	療養相談	11月8日(水)	13：00～13：30	
母子	問合せ：上十三保健所保健予防課 ☎23－4261			
成人・老人	栄養相談	11月27日(月)	予約制	上十三保健所（十和田市）
成人・老人	機能訓練　ひまわり会	11月20日(月)	9：30～	
成人・老人	一般及びアスベストに関する健康相談	毎週月・木曜日	9：00～16：00	
成人・老人	女性健康相談	11月21日(火)	10：00～10：30	
成人・老人	問合せ：上十三保健所健康増進課 ☎23－4261			
成人・老人	精神保健相談（一般・認知症）	11月21日(火)	13：00～14：00	
成人・老人	問合せ：上十三保健所保健予防課 ☎23－4261			

献血のお知らせ

日時		場所
12月8日(金)	10:00～15:30	航空自衛隊三沢基地

保健師の健康ワンポイント



上のグラフは、市で行う総合検診受診者の尿中塩分量を基に推定された、市民の一日の塩分摂取量。年々減っていることがわかります。市の目標「一日10g以下に」まであと少し！

ところで、最近買う人が増えてきたお総菜弁当。フライやから揚げには下味がついているので、別添えのソースやしょう油を必要最小限にすることも、減塩のためには必要かも？（M・K）